

平成29年5月2日

保護者様

気仙沼市立唐桑小学校

校長 小松 英紀

いじめ防止基本方針について（お知らせ）

新緑の候 保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、社会的な問題になっているいじめ問題に対して、下記のとおり本校でも全職員が協力して未然防止に努めていきたいと考えております。

つきましては、いじめが起きない、またいじめを許さない環境づくりのため、学校の取組をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

記

1 いじめ防止の基本的な考え方

児童一人一人が安心して学校生活を送ることができる学校の環境をつくる。

→ 全職員で児童の自己存在感・共感的な人間関係・自己決定を生かした授業づくり、集団づくり、学校づくりを推進していく。

2 いじめの早期発見

ささいな兆候であっても、いじめではないかと疑いをもって、学校の内外にかかわらず地域や保護者と連携を取りながら早い段階から複数の教職員で的確に関わり、いじめを隠したり軽視したりすることなく、いじめを積極的に発見する。

→ 日頃から児童の見守りや信頼関係の構築に努め、児童が示す小さな変化や危険信号を見逃さないようにアンテナを高く保つとともに、教職員相互が積極的に児童の情報交換を行い、情報を共有する。

3 具体的な取組

- ・ 生活アンケートや簡易生活アンケート、携帯端末所持についてのアンケート調査を実施し、実態把握に取り組む。
- ・ 学年懇談会、家庭訪問などの機会を活用し、保護者から情報を得る。
- ・ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携を図る。
- ・ いじめ問題対策委員会を開き、警察や民生委員等地域の関係機関と情報の共有を図る。
- ・ 児童の心に響く絵本を読み聞かせるなど、様々な方法でいじめを生まない心情を育てる工夫をする。

※ 今後何か気になるようなことがありましたら、担任までお知らせください。また裏面の保護者用チェックシートもご活用ください。

いじめ発見のためのチェックシート（保護者用）

	チェック項目	大丈夫	心配
朝の様子	朝，なかなか起きてこない。		
	疲れた表情である。またはぼんやりとしていたりふさぎこんでいたりする。		
	いつもと違って，朝食を食べようとしない。		
	登校時間が近づくと，体調不良を訴える。		
	いつも特定の友達が迎えに来る。		
登下校	友達の荷物を持たされている。		
	一人で登校（下校）するようになる。		
	遠回りして登校（下校）するようになる。		
	途中で家に戻ってくる。		
帰宅時	理由のはっきりしない衣服の汚れや破れがある。		
	理由のはっきりしないすり傷やあざがある。		
	すぐに自分の部屋に駆け込み，なかなか出てこない。		
	帰宅時刻が遅くなる。		
	学校の話をしなくなる。		
	外出したがない。		
	学用品や自転車，持ち物が壊れていたり，落書きがあつたりする。		
友人関係	特定の友達に対する言葉遣いが不自然でいてねいである。		
	友達の話をしなくなったり，いつも遊んでいた友達と遊ばなくなったりする。		
	友達から頻繁に電話やメールがあり，それを気にする。		
	遊んでいるとき，友達から横柄な態度をとられている。またはとっている。		
	いじめの話をするとう強く否定する。		
家庭の様子	親と視線を合わせない。		
	家族と話をしなくなる。		
	親に反抗したり，兄弟姉妹や持ち物にやつあたりしたりする。		
	お金の使い方が荒くなったり，無断で持ち出したりするようになる。		
	部屋に閉じこもりがちになる。		
	部屋にある物がなくなっていく。		
	学習への意欲とともに成績が下がってきた。		
	食欲がなくなってきた。		
	ため息をつくことが多い。		
	なかなか寝付けない。		